第10回 県民公開医療シンポジウム

健康と最近の話題

入場無料
定員:300名

平成28年 **9/17(土)**

14:00～16:00 (開場13:00)

アクロス福岡 4F 国際会議場

福岡市中央区天神1丁目1番1号(TEL.092-725-9113)

ACCESS

- ●福岡空港から天神まで地下鉄空港線で11分
- ●JR博多駅から天神まで地下鉄空港線で5分
- ●西鉄福岡天神駅から徒歩10分
- ●地下鉄空港線天神駅16番出口から徒歩3分
- ●地下鉄七隈線天神南駅5番出口から徒歩3分
- ●バス停から徒歩　市役所北口から0分
  天神4丁目から3分
  中央郵便局前から5分

プログラム

1.開会のことば

公益社団法人福岡県病院協会 会長
九州大学病院 病院長　石橋 達朗

座長

国立病院機構小倉医療センター 院長　澄井 俊彦

福岡市医師会成人病センター 院長　壁村 哲平

2.シンポジウム

講演1「知って得する腸内細菌と健康の話」

九州大学大学院医学研究院
病態制御内科学 診療准教授　中村 和彦 先生

講演2「肥満・糖尿病の食事療法で知っておきたいこと」

福岡大学筑紫病院
内分泌・糖尿病内科 教授　小林 邦久 先生

講演3「健脚長寿を目指して ～サルコペニアとフレイルの予防～」

佐賀整肢学園
こども発達医療センター 副院長　高杉 紳一郎 先生

3.質疑応答

4.閉会のことば

公益社団法人福岡県病院協会 副会長
地方独立行政法人福岡市立病院機構 理事長
福岡市民病院 院長　竹中 賢治

主催：公益社団法人福岡県病院協会
後援：福岡県、福岡市、(公社)福岡県医師会、(公社)福岡県薬剤師会、(公社)福岡県看護協会、(公社)福岡県栄養士会、(公社)福岡県診療放射線技師会、(公社)福岡県理学療法士会、(公社)福岡県作業療法協会、(一社)福岡県歯科医師会、(一社)福岡県臨床衛生検査技師会、(一社)福岡県私設病院協会、(一社)福岡県精神科病院協会、(一社)福岡県医療法人協会、(一社)福岡市医師会、(一社)筑紫医師会、(一社)粕屋医師会、(一社)糸島医師会、(一社)宗像医師会、西日本新聞社(順不同)

連絡先　公益社団法人福岡県病院協会　TEL:092-436-2312　FAX:092-436-2313
〒812-0016　福岡市博多区博多駅南2丁目9番30号　福岡県メディカルセンタービル　2階

(公社)福岡県病院協会とは…　昭和25年に設立され、「病院の経営管理の向上を図り、地域医療の普及向上と、県民の健康増進に寄与すること」を目的に、各種教育研修会などを実施しています。会員は、県下の4大学病院など、公私の248病院が加入しています。

目　　次

ご 挨 拶　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
公益社団法人福岡県病院協会 会長
九州大学病院 病院長　　石橋　達朗

開催にあたって　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
第１０回県民公開医療シンポジウム 運営委員長
福岡市医師会成人病センター 院長　　壁村　哲平

座　長　国立病院機構小倉医療センター 院長　　澄井　俊彦
福岡市医師会成人病センター 院長　　壁村　哲平

講 演 １「知って得する腸内細菌と健康の話」・・・・・・・・・・　４～５
九州大学大学院医学研究院
病態制御内科学 診療准教授　　中村　和彦 先生

講 演 ２「肥満・糖尿病の食事療法で知っておきたいこと」・・・・　６～７
福岡大学筑紫病院代謝内分泌学 教授　　小林　邦久 先生

講 演 ３「健脚長寿を目指して　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８～９
～サルコペニアとフレイルの予防～」
佐賀整肢学園こども発達医療センター 副院長　　高杉　紳一郎 先生

質疑応答(メモ欄)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10～11

閉会のことば　公益社団法人福岡県病院協会 副会長
地方独立行政法人福岡市立病院機構 理事長
福岡市民病院 院長　　竹中　賢治

ご　挨　拶

公益社団法人 福岡県病院協会
会長　石　橋　達　朗
（九州大学病院　病院長）

本日は、残暑厳しい中、「第 10 回県民公開医療シンポジウム」にお集まりいただき、誠にありがとうございます。

福岡県病院協会は、地域医療の普及と向上を目指し、県民の皆様の健康増進に寄与するために、1950 年（昭和 25 年）に設立され、2013 年（平成 25 年）4 月から公益社団法人として活動しております。

当協会の公益目的事業の一環として「県民公開医療シンポジウム」を 2007 年（平成 19 年）から、毎年県内各地で開催しており、本年で 10 回目の開催となります。今回は、テーマを「健康と最近の話題」として、九州大学医学部の中村准教授から「知って得する腸内細菌と健康の話」と題して、皆様が「おなか」の中にお持ちの「腸内細菌」が健康とも深いかかわりがあることを話していただき、また福岡大学筑紫病院の小林教授から「肥満・糖尿病の食事療法で知っておきたいこと」と題して、「食事」が生活習慣病の予防や治療に重要なことを、話題の「糖質制限食」についての正しい情報とともに話していただきます。最後に、佐賀整肢学園の高杉先生から「健脚長寿を目指して〜サルコペニアとフレイルの予防〜」と題して、加齢に伴って起きる筋力の低下などの心身機能の衰えと、どう付き合っていくべきかをお話していただきます。

３人の先生方のどの講演も、健康に関する最新の知見に基づく興味深いお話しになるものと期待しております。講演終了後には、皆様方からのご意見や質問をお受けして先生方がお答えする「質疑応答」の場も設けております。これを機に、皆様の健康についてのご理解が深まれば幸いに存じます。

福岡県病院協会は、県民の皆様に医療や医療制度を正しくご理解いただけるよう、活動を続けて参ります。今後ともどうぞよろしくお願いします。

開催にあたって

第10回県民公開医療シンポジウム運営委員長
福岡市医師会成人病センター 院長　壁　村　哲　平

本日は、第 10 回県民公開医療シンポジウムにお集まりいただきありがとうございます。

いつまでも健康で充実した生活を送りたいものです。そのため取り組まれていることも多いのではないでしょうか。溢れる健康情報をどのように選択され、実行されていますか。そこで今回のテーマは、『健康と最近の話題』です。

誰しも年齢を重ね身体的に様々な変化が生じます。この変化の中で病気を早期に発見し早期の治療はもちろん、病気のリスクを拾い上げ、病気の予備軍や病気の予防は重要です。その予防の基本となる食事と運動を今回の話題に取り上げました。

食事療法や運動に励まれても思うように体重のコントロールや健康維持が難しいと嘆かれている方も多いのではないでしょうか。最近、私たちの腸内に棲息する腸内細菌叢（腸内フローラ）の解析が進み、腸内細菌叢の働きが、食事や体重との関わりや、さらに、生活習慣病、がん、精神疾患など多岐に及んでいることが明らかとなっています。

生活習慣病では、特に年々増加しているメタボリックシンドローム（内臓脂肪、高血糖、高脂肪、高血圧）対策として、平成 20 年より特定健診・保健指導が展開され、生活習慣の改善が目標とされ行われていますが、糖質制限食を含め様々な食事療法に関する情報に溢れています。

さらに、超高齢社会である現在、平均寿命と健康寿命との差が男性で約 9 年、女性で約 13 年と要支援や要介護期間が生じています。フレイルやサルコペニアをポイントとした老年症候群は、避けては通れない問題です。老年症候群の予防には、栄養改善と身体活動・運動を増加させる取り組みの重要性が明らかとなっています。

今回のシンポジウムでは、御高名な 3 名の先生を迎え、腸内細菌叢との上手なつきあい方は？　生活習慣病での食事療法の注意点は？　長寿社会での健康な生活を目指すには？に対するわかりやすいご講演をお願いしています。より理解を深める目的で、講演ごとに質疑応答の時間を設けますので積極的にご参加いただきたいと思います。

このシンポジウムがご来場いただきました皆様にとって実り多きものとなりますことを祈念致しまして、ご挨拶とさせていただきます。

（このシンポジウムの内容は、福岡県病院協会のホームページでご覧にいただけます。）

シンポジウム　*14:10 ～ 14:40*

講演１

「知って得する腸内細菌と健康の話」

九州大学大学院医学研究院
病態制御内科学 診療准教授
中村　和彦　先生

皆様、腸内細菌という言葉をご存知でしょうか。最近、テレビの CM や番組、食べ物や関連商品など、腸内細菌という言葉をよく目にすると思います。はたして腸内細菌とはなんなのでしょうか。ヒトの体で何をしているのでしょうか。どんな病気と関係しているのでしょうか。

腸内細菌の研究は 19 世紀より行われ、コレラ菌や赤痢菌・大腸菌などを発見され病気の解明に寄与してきました。一方で、その当時からブルガリア地方に長寿者が多いことからヨーグルトと腸内細菌の研究が始まり現在まで長年続いています。21 世紀に入り腸内細菌を解析する技術が開発されたことで、今まで分からなかった腸内細菌も分かるようになり、飛躍的に研究が進歩しました。現在ヒトの細胞が約 60 兆個なのに対して、消化管の中にはそれよりも多い約 100 兆個の腸内細菌が存在しているとされています。そんなに数多くの腸内細菌はどこからやってくるのでしょうか。

実はヒトが生まれた直後には腸内細菌は全くいない状態です。しかし、数時間後より徐々に母親と似た腸内細菌が腸の中に住み着き始め、離乳食を摂るようになると成人とほぼ同じような腸内細菌の構成 (腸内細菌叢) になってきます。その後も衛生環境や食事によって腸内細菌叢は変化するといわれています。現在様々な病気の腸内細菌が研究されており、いくつかの病気 (炎症性腸疾患・関節リウマチ・肥満・糖尿病など) に腸内細菌の異常が関与しているといわれています。また糞便移植など腸内細菌叢の治療が将来、病気に対して極めて有効な治療法となる可能性も出てきています。

ヒトは生まれて間もなくして腸内細菌をお腹に飼い始め、一生ともに過ごしていきます。あなたも飼っている腸内細菌に関して、今現在分かっていること、気をつけることを、病気との関係などを含めてお話しできたらと考えています。

略　歴

昭和62年３月　九州大学医学部医学科卒業
昭和62年５月　九州大学医学部第三内科学教室入局
平成５年３月　九州大学大学院医学系研究科内科系専攻修了
平成７年７月　九州大学医学部附属病院　内科学第三講座　助手
平成10年５月　National Institutes of Health留学
平成14年４月　九州大学大学院医学研究院　病態制御内科学　助手
平成19年４月　九州大学大学院医学研究院　病態制御内科学　助教
平成21年７月　九州大学大学院医学研究院　病態制御内科学　助教講師
平成23年７月　九州大学大学院医学研究院　病態制御内科学　診療准教授

シンポジウム　*14:40 ～ 15:10*

講演２

「肥満・糖尿病の食事療法で知っておきたいこと」

福岡大学筑紫病院　内分泌・糖尿病内科

教授　小林　邦久　先生

近年，わが国において肥満・糖尿病のかたがきわめて増えていることはご存じの通りです.

厚生労働省「平成 24 年国民健康・栄養調査」によると，糖尿病が強く疑われる人と可能性が否定できない「糖尿病予備群」との合計は約 2050 万人であるとされました. 1950 年代から糖尿病患者数は増え始め，約 50 年で約 30 倍という驚くべき数字です. 興味深いことに 1 日の摂取エネルギー（カロリー）はその間ほとんど変わっていません. 糖尿病患者数と同じように増加しているのは食事のなかの脂肪の割合であり，この「食生活の欧米化」が関与しているのではないかと考えられています．さらに，日本人はいわゆる「倹約遺伝子」を多くもつとされており，過去の食料不足・塩分不足などの状態であれば生存に有利であった体質が飽食・「飽塩」の現在においては，肥満・糖尿病・高血圧などの生活習慣病を引き起こしやすくなっているとも考えられています.

テレビや雑誌には健康によいとされる食品・サプリなどの情報があふれています. それらにただ流されてしたがってしまうのではなく正しい知識を持って取捨選択をすることが重要ではないでしょうか.

本講演では，肥満・糖尿病に限らず，高血圧・脂質異常症（高脂血症）などすべての生活習慣病の予防および治療において食事がきわめて重要であることをお話ししたいと思います．さらに糖質制限食や人工甘味料・不飽和脂肪酸などについての情報提供および食生活における注意点も含めて「大人の食育」に役立つお話ができればと考えています.

略　歴

昭和63年３月26日　九州大学医学部卒業
　　第三内科（現　病態制御内科学）入局
平成６年９月13日　米国ベイラー医科大学 研究員
平成11年４月１日　国立病院九州医療センター（代謝内分泌内科）
平成13年４月１日　九州大学医学部附属病院　助手
平成22年10月１日　福岡大学筑紫病院　内分泌・糖尿病内科　教授
平成25年12月１日　福岡大学筑紫病院　副病院長（併任）
　　現在に至る

講演３

健脚長寿を目指して
～サルコペニアとフレイルの予防～

佐賀整肢学園こども発達医療センター
副院長　高杉　紳一郎　先生

１．サルコペニアって何？（Sarcopenia）

人間の筋力は加齢に伴って年間１％ずつ減弱し，筋量は年間 0.5% ずつ減少します．サルコペニアとは，この「加齢による筋量減少」のことで，ギリシャ語の sarx（筋肉）と penia（喪失）を合わせた造語です（1989 年に Rosenberg が提唱）．

2010 年になって欧州の研究グループ（EWGSOP）から統一的な診断基準が示され，１）筋量減少に加えて，２）筋力低下または３）運動機能低下があればサルコペニアと診断されます（図１）．また，加齢による「一次性（原発性）サルコペニア」に，疾病や低栄養，不活動や無重力による「二次性（続発性）サルコペニア」が追加され，対象領域が拡大されました．2014 年にはアジア人のデータに基づく診断基準が提唱され，握力（男性 26kg，女性 18kg）や歩行速度（0.8m/s）のカットオフ値が示されて研究が進んでいます（AWGS）．

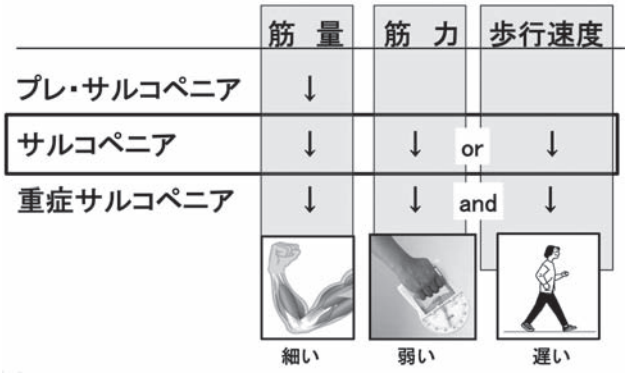

図１　サルコペニアの診断（EWGSOP, 2010 年）

２．フレイルって何？（Frailty）

加齢に伴って，心身の様々な機能が徐々に低下して，要介護状態に陥りやすくなった状態がフレイルです．フレイルの定義は，１）体重減少，２）握力低下，３）主観的な活力低下・疲労感，４）歩行速度の低下，５）活動量の減少の５項目のうち３項目以上あれば Frailty（虚弱），１～２項目の場合は予備軍として Pre frailty（前虚弱）

とされました（図２）．従来 Frailty は「虚弱」と訳されてきましたが，不可逆的で侮蔑的な印象はぬぐいきれず，2014 年に日本老年医学会が「虚弱に代わってフレイルを使う」ことを提唱しました．

図２　フレイルの診断（Fried, 2001 年）

フレイルは非常に幅広い概念で，筋力や運動機能の低下などの「身体的要因」に加え，認知機能低下やうつ状態などの「精神的・心理的要因」から，独居や貧困などの「社会的要因」までを広く包みます．従って，前述のサルコペニアは，身体的フレイルの中核的な病態に位置づけられます．

３．予防策＝運動＋食事＋継続力

サルコペニアを予防することはフレイルの予防に大変重要で，適切な強度の筋力増強運動とバランスのとれた食事が基本です．良質なタンパク質の摂取に加えて，ロイシン等の分岐鎖アミノ酸（BCAA）高配合の必須アミノ酸や，ビタミンＤの補充なども有効で，薬物治療の可能性も研究されています．

健康づくりの原則は「健康日本 21」の統一標語にあります．

「１に運動，２に食事，しっかり禁煙，最後にクスリ」

「今より 10 分多く体を動かそう！プラス・テン」

何より最も大切なことは，自分に適した健康法を楽しく長く継続することです．

「これを知る者は，これを好む者にしかず．これを好む者は，これを楽しむ者にしかず（孔子）」

略　歴

1983 年　九州大学医学部卒業　～　整形外科診療に従事
1989 年　九州大学大学院医学系研究科修了　医学博士
1993 年　東京大学教育学部　特別研究生（国内留学）
1993 年　九州大学病院リハビリテーション部　助手
2010 年　同部　診療准教授
2015 年　佐賀整肢学園こども発達医療センター　副院長
2016 年　九州大学産学連携センター　客員教授

質疑応答　*15:40 ～ 16:00*

―メモ―

福岡市医師会成人病センター

院長　壁村哲平

〒八一四－八五二二
福岡市早良区祖原15番7号
電　話　（〇九二）－八三一－一二一一
ＦＡＸ　（〇九二）－八四五－七六〇六
ＵＲＬ　http://www.fma-hp.or.jp

九州大学病院

病院長　石橋達朗

〒八一二－八五八二
福岡市東区馬出3丁目1番1号
電　話　（〇九二）－六四一－一一五一（代表）
ＦＡＸ　（〇九二）－六四二－五〇〇八
ＵＲＬ　http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp

地方独立行政法人　福岡市立病院機構

福岡市民病院

院長　竹中賢治

〒八一二－〇〇四六
福岡市博多区吉塚本町13番1号
電　話　（〇九二）－六三二－一一一一
ＦＡＸ　（〇九二）－六三二－〇九〇〇
ＵＲＬ　http://www.fcho.jp/shiminhp/

独立行政法人　国立病院機構

小倉医療センター

院長　澄井俊彦

〒八〇二－八五三三
北九州市小倉南区春ヶ丘10番1号
電　話　（〇九三）－九二一－八八八一
ＦＡＸ　（〇九三）－九二二－五〇七二
ＵＲＬ　http://www.kokura-hp.jp/

国家公務員共済組合連合会

浜の町病院

院長　一宮　仁

〒八一〇－八五三九
福岡市中央区長浜3丁目3番1号
電話　（〇九二）－七二一－〇八三一
FAX　（〇九二）－七一四－三二六二
URL　http://www.hamanomachi.jp

（財）日本医療機能評価機構認定病院
救急病院・指定自立支援医療機関（更生医療）

医療法人　シーエムエス

杉循環器科内科病院

理事長・院長　杉　健三

〒八三七－〇九一六
大牟田市大字田隈950－1
電話　（〇九四四）－五六－一一一九
FAX　（〇九四四）－五六－二〇七七
URL　http://www.sugi-hosp.jp

柳川すぎ病院
柳川市三橋町高畑263-1
TEL0944-72-7171

ケアハウス やぶつばき
大牟田市青葉町130-2
TEL0944-55-6666

特別養護老人ホーム すぎの木
大牟田市大字甘木44-1
TEL0944-58-1112

医療法人社団　水光会

宗像水光会総合病院

理事長　津留　英智
院長　田山　慶一郎

〒八一一－三二九八
福岡県福津市日蒔野5丁目7番地の一
電話　（〇九四〇）－三四－三一一一
FAX　（〇九四〇）－四三－五九八一
URL　http://www.suikokai.or.jp

地方独立行政法人　福岡市立病院機構

福岡市立こども病院

院長　原　寿郎

〒八一三－〇〇一七
福岡市東区香椎照葉5丁目1番1号
電話　（〇九二）－六八二－七〇〇〇
FAX　（〇九二）－六八二－七三〇〇
URL　http://www.fcho.jp/childhp

医療法人

西福岡病院

救急病院 開放型病院 臨床研修病院 指定
日本医療機能評価機構認定病院

理事長 安藤文英
院長 中垣充

〒八一九－八五五五
福岡市西区生の松原3丁目18番8号
電話 (〇九二)－八八一－一三三一
FAX (〇九二)－八八一－一三三三
URL http://www.nishifukuhp.or.jp

介護老人保健施設 西寿 ☎092-892-3060
居宅介護支援事業所 ケアプランサービス ☎092-881-1561
訪問看護ステーション ふよう ☎092-881-1299
ヘルパーステーション生きがい ☎092-881-1578

公益財団法人 健和会

健和会大手町病院

院長 西中徳治

〒八〇三－八五四三
福岡県北九州市小倉北区大手町15－1
電話 (〇九三)－五九二－五五一一
FAX (〇九三)－五九二－二七二六
URL http://www.kenwakai.gr.jp/

原土井病院

理事長 原寛

〒八一三－八五八八
福岡市東区青葉6－40－8
電話 (〇九二)－六九一－三八八一
FAX (〇九二)－六九一－一〇五九
URL http://www.haradoi-hospital.com

国家公務員共済組合連合会

新小倉病院

病院長 渋谷恒文

〒八〇三－八五〇五
北九州市小倉北区金田1丁目3番1号
電話 (〇九三)－五七一－一〇三一
FAX (〇九三)－五九一－〇五五三
URL http://www.shin-kokura.gr.jp/

医療法人　永聖会

松田病院

理事長・院長　松田　峻一良

〒八一二－〇〇五三
福岡市東区箱崎２丁目10番２号
電　話　（〇九二）－六五一－〇五二二
ＦＡＸ　（〇九二）－六五一－五七九三
ＵＲＬ　http://www.matsuda-hospital.jp/

社会医療法人

製鉄記念八幡病院

理事長　土橋　卓也

〒805-8508 北九州市八幡東区春の町一丁目１番１号

TEL 093－672－3176

FAX 092－671－9605

http://www.ns.yawata-mhp.or.jp

公立学校共済組合

九州中央病院

病院長　飯田　三雄

〒八一五－八五八八
福岡市南区塩原三丁目23番１号
電　話　（〇九二）－五四一－四九三六
ＦＡＸ　（〇九二）－五四一－四五四〇
ＵＲＬ　http://kyushu-ctr-hsp.com

聖マリア病院

理事長　井手　義雄
院　長　島　　弘志

〒830-8543　福岡県久留米市津福本町422番地
電話（0942)35-3322　　FAX（0942)34-3115

聖マリアヘルスケアセンター

理事長　井手　義雄
院　長　井手　　睦

〒830-0047　福岡県久留米市津福本町448番５
電話（0942)35-5522　　FAX（0942)34-3306

E-mail：info@st-mary-med.or.jp
URL：http://www.st-mary-med.or.jp/

社会医療法人 雪の聖母会

医療法人社団　江頭会

さくら病院

理事長・院長　江頭啓介

〒八一四－〇一四二
福岡市城南区片江４丁目16番15号
電　話　（〇九二）－八六四－一二一二
ＦＡＸ　（〇九二）－八六五－四五七〇
ＵＲＬ　http://www.sakurahp.or.jp/

医療法人　敬天会

武田病院

理事長・院長　武田　卓

〒八一四－〇一〇四
福岡市城南区別府４丁目５番８号
電　話　（〇九二）－八二二－五七一一
ＦＡＸ　（〇九二）－八二二－五七一四
ＵＲＬ　http://www.keitenaijin.jp

社会福祉法人恩賜財団済生会支部

福岡県済生会福岡総合病院

救命救急センター・地域がん診療連携拠点病院・地域医療支援病院

院　長　岡留健一郎

〒八一〇－〇〇〇一
福岡市中央区天神１丁目３番46号
電　話　（〇九二）－七七一－八一五一
ＦＡＸ　（〇九二）－七一六－〇一八五
ＵＲＬ　http://www.saiseikai-hp.chuo.fukuoka.jp

福岡県災害拠点病院　地域がん診療連携拠点病院
地域医療支援病院　在宅医療ネットワーク

独立行政法人国立病院機構

福岡東医療センター

院　長　上野　道雄

〒811-3195 福岡県古賀市千鳥１丁目１番地１号

TEL 092－943－2331
FAX 092－943－8775

H　P　http://www.fe-med.jp
E-mail　shomu@fukuokae2.hosp.go.jp

福岡逓信病院

院長　津田泰夫

〒八一〇－八七九八
福岡市中央区薬院二丁目6番11号
電　話　（〇九二）－七四一－〇三〇〇
ＦＡＸ　（〇九二）－七八一－二五六三
E-mail　fteisin@f-teisinhp.jp
ＵＲＬ　http://www.hospital.japanpost.jp/fukuoka

日本郵政

飯塚病院

院　長　**増本　陽秀**

〒820-8505 飯塚市芳雄町３番 83 号

TEL 0948－22－3800

FAX 0948－29－5744

http://aih-net.com

福岡赤十字病院

院長　寺坂禮治

〒八一五－八五五五
福岡市南区大楠３丁目1番1号
電　話　（〇九二）－五二一－一二一一
ＦＡＸ　（〇九二）－五二二－三〇六六
ＵＲＬ　http://www.fukuoka-med.jrc.or.jp/

日本赤十字社

精神科・神経精神科・老年精神科・心療内科・
内科・歯科・歯科口腔外科

医療法人 済世会

河野病院

院長　今泉暢登志

〒八一一－二四一三
福岡県糟屋郡篠栗町尾仲１３９
電　話　（〇九二）－九四七－〇六一一
ＦＡＸ　（〇九二）－九四七－八五九八
ＵＲＬ　http://www.kawano-hp.com
関連施設：河野名島病院　河野粕屋病院

医療法人社団
益豊会

今宿病院

「精神科デイ・ケア」「認知症デイ・ケア」

理事長・院長　深堀元文

〒八一九－〇一六七
福岡市西区今宿2丁目12番7号
電　話　（〇九二）－八〇六－〇〇七〇
ＦＡＸ　（〇九二）－八〇六－四四一七

関連施設　博多祇園メンタルクリニック
福岡市博多区祇園町4番61号ＦＯＲＥＣＡＳＴ博多祇園3階
電　話　（〇九二）－二六二－六一六一

地域がん診療連携拠点病院
地域医療支援病院

公立八女総合病院

企業長　平城守

〒八三四－〇〇三四
福岡県八女市高塚五四〇番地二
電　話　（〇九四三）－二三－四一三一
ＦＡＸ　（〇九四三）－二二－三一八五
ＵＲＬ　http://www.hosp-yame.jp/

久留米大学病院

病院長　志波直人

〒八三〇－〇〇一一
福岡県久留米市旭町67番地
電　話　（〇九四二）－三五－三三一一
ＦＡＸ　（〇九四二）－三二－六二七八
ＵＲＬ　http://www.hosp.kurume-u.ac.jp

一般社団法人　福岡県社会保険医療協会

社会保険田川病院

病院長　田中裕穂

地域医療支援病院
地域がん診療連携拠点病院

〒八二六－八五八五
福岡県田川市上本町10番18号
電　話　（〇九四七）－四四－〇四六〇
ＦＡＸ　（〇九四七）－四五－六五四〇
E-mail　syomuka@s-tagawa-hp.tagawa.fukuoka.jp
ＵＲＬ　http://www.s-tagawa-hp.tagawa.fukuoka.jp/

医療法人

原三信病院

理事長・院長　平　祐二

〒八一二－〇〇三三
福岡市博多区大博町1番8号
電　話　（〇九二）－二九一－三四三四
ＦＡＸ　（〇九二）－二九一－三四二四
ＵＲＬ　http://www.harasanshin.or.jp/

社会医療法人 天神会

KOGA

■ 新古賀病院　■ 新古賀クリニック
■ 古賀病院21　■ 野伏間クリニック

理事長　古賀伸彦

〒八三〇－八五七七
福岡県久留米市天神町120番地
電　話　（〇九四二）－三八－二二三二
ＦＡＸ　（〇九四二）－三八－二二五五
ＵＲＬ　http://www.tenjinkai.or.jp
E-mail　info@tenjinkai.or.jp

医療法人相生会

福岡みらい病院

MEDICAL CO. LTA

院長　石束隆男

〒八一三－〇〇一七
福岡市東区香椎照葉三丁目5番1号
電　話　（〇九二）－六六二－三〇〇一
ＦＡＸ　（〇九二）－六六二－三〇〇二
ＵＲＬ　http://www.fukuoka-mirai.jp

特定医療法人　八木厚生会

八木病院

YAGI HOSPITAL

理事長　八木博司
院長代行　三谷昌光

〒八一二－〇〇五四
福岡市東区馬出2丁目21番25号
電　話　（〇九二）－六五一－〇〇二二
ＦＡＸ　（〇九二）－六三一－一九一九
ＵＲＬ　http://www.yagi.or.jp/

地域医療支援病院
日本医療機能評価機構認定病院

宗像医師会病院

院長　大塚　毅

〒八一一－三四三一
福岡県宗像市田熊五丁目5番3号
電話　（〇九四〇）－三七－一一八八
FAX　（〇九四〇）－三七－〇〇一六
URL　http://www.mmah.jp/

医療法人　徳洲会

福岡徳洲会病院

院長　海江田　令次

〒八一六－〇八六四
福岡県春日市須玖北4丁目5番地
電話　（〇九二）－五七三－六六二二
FAX　（〇九二）－五七三－一七三三
URL　http://www.f-toku.jp/

公益社団法人
福岡県病院協会